



今月の援農状況



- 苗の植付段階から 参加させていただいた桑の葉の収穫がいよいよ本格的に始まりました。暑さの中ですが収穫の喜びがあります。
- ブルーベリー収穫の 大型で長期の応援作業 も スタートしました。桑といい ブルベといい その収穫作業は”八王子の新たな風物詩”の感。
- 夏はまた草との戦いの季節 大勢の方々に汗をながしていただきました。

援農体験記 熱中症に気をつけましょう めじろ台 望月正幸

6 月の半ばごろ入会し、初めにしたのが長ネギの定植でした。気温も高く日差しの強い場所での作業で、1～2 時間もすると、激しい運動をしているわけでもないのに息が切れ、手足も少し痺れてきてしまいました。作業を続けることが出来ず、日陰で水分補給をして 30 分ほど休んでいると痺れもなくなり、息も整ってきました。今から思うと軽い熱中症だったのだと思います。その後は、マメにスポーツドリンクなどで水分補給するよう心がけています。

今度、健康診断があるのですが、仕事は経理で事務系のため体を動かすこともなく、休みも家でのだんびり過ごしていたため運動不足で善玉コレステロールの値が低かったのが、援農で運動不足が解消され善玉コレステロールの値が高くなっているのではないかと思います。楽しみにしています。

富所農園・イベント 便り

窓口責任者 酒井敏夫



～ 食用桑畑からの農園～
農園の隣に桑畑。緑濃い葉の収穫が始まりました。

7 月は初旬猛暑、中旬台風雨、下旬からは猛暑戻りで、農作物にとっては条件が良いです。夏野菜がどんどん取れだし、一家で食べきれない収穫のところも出てきました。とうもろこしは 7 月限り物ですが、防虫施した方は立派なのが取れました。春先の馬糞が効いております。共同草取りの第 2 月曜日は、熱中症の恐れありで中止、第 4 土曜日から時間繰上げ、朝 7 時 30 分から 1 時間程度として夏場を乗り越えることになりました。出席率は 3～4 割で 8 月からは出てない方に声掛けしていきます。早朝無理な方は夕方 1 時間ほどでもと。地主さんの好意で 9 月から植える京ねぎ(種)確保できました。ありがとうございます。

「猛暑来て ゴヤカーテン 追いつかず」(読売)

ひよどり地区 農の風景

小宮公園の北東部に広大な農地があります。この地では 大別 三つの活動が展開中です。[市民農園][NPO 団体による活動] そして 農家による[げんき農場]です。



- [NPO ひよどり農業支援センター]は東京都農業実践セミナーの OB で構成されている団体が 今年じゃが芋を栽培し 都心の学校給食に提供されている とのことです。
- [げんき農場]の農家さんには **すずしろ**も援農作業で参加しています。7 月上旬 機械によるじゃが芋収穫で 汗をながしていただきました。援農先農家の この地での作業も 今後増えてきそうです。ご参加方。

チョツと耳にした情報・アドバイス



(1) 人参の種まき

例年 梅雨明けの関係から 7 月下旬から 8 月上旬にかけてが人参の種蒔き適期。発芽が難しい一種。「蒔いた種を 麦ふみのように しっかりと踏みつけてやるのが極意」

(2) 「直売所 地産地消 の拠点」(読売)

『道の駅 八王子滝山』の紹介記事タイトル。「完熟トマトが新鮮なまま消費者の手に渡る」「少量でも出荷可能」「売上初年度 2 億 5 千万円が 昨年 4 億円へ」

(3) 「そうだ 葉っぱ を 売ろう」(映画の 仮タイトル)

数年前から着目されている徳島県上勝町の”葉っぱビジネス”が映画化されるとのこと。その(株)「いろいろ」は平均年齢 70 歳・会員 190 人・年商 3 億円の規模。



事務局からのお知らせ 人材ー農家需要と市民意欲のマッチング

(1) 大暑 (7/23) から 早くも立秋 (8/8) へ

台風 6 号は 西日本に大雨をもたらしながら 太平洋方面に大きく方向を転じていきました。暑さ対策も本番時。熱中症の話題が 連日 マスコミで報じられています。ご自愛方。

(2) 腰痛 対策

農作業での腰痛対策も重要課題。「体をリラックスさせて ゆっくりと深呼吸をする」「就寝前 起床前 腹筋運動をする」とは 某日 援農先畑での 休憩時の話題。

(3) 会員希望者を ご紹介下さい

おかげさまで ありがたいことに 農家さんからの応援依頼が大幅に増加しています。需要人手 > 供給人手 となりました。仲間を 新規会員を ご紹介下さい。